

一般社団法人日本脳神経超音波学会 利益相反自己申告書 (記入例)

氏名 (和英)	あいう	Abc
役職または会員資格	<input checked="" type="checkbox"/> 理事 <input type="checkbox"/> 監事 <input type="checkbox"/> 評議員 <input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員	会員番号 123 456 7890

※下記 4.以降は、配偶者等の申告は不要。

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職、職員として、1つの企業・団体からの報酬額が年間 100 万円以上。  有 /  無

該当者	<input type="checkbox"/> 本人	<input type="checkbox"/> 配偶者・一親等内親族・収入財産共有者
有の場合のみ、企業・団体ごとに記載。内訳が不明の場合は報酬・給与として一括計上してください。		
企業・団体名		

2. 企業や営利を目的とした団体の株保有について、1つの企業についての1年間の株による利益 (配当、売却益の総和) が 100 万円以上、あるいは当該全株式の 5%以上の所有。  有 /  無

該当者	<input checked="" type="checkbox"/> 本人	<input type="checkbox"/> 配偶者・一親等内親族・収入財産共有者
有の場合のみ、企業・団体ごとに記載。内訳が不明の場合は報酬・給与として一括計上してください。		
企業・団体名	〇〇株式会社	

3. 企業や営利を目的とした団体からの知的財産権について、1つの使用料が年間 100 万円以上。  有 /  無

該当者	<input type="checkbox"/> 本人	<input checked="" type="checkbox"/> 配偶者・一親等内親族・収入財産共有者
有の場合のみ、企業・団体ごとに記載。内訳が不明の場合は報酬・給与として一括計上してください。		
企業・団体名	株式会社〇△	

4. 企業や営利を目的とした団体から、会議の出席 (発表) に対し支払われた日当 (講演料など) について、1つの企業・団体からの講演料が年間合計 50 万円以上。  有 /  無

企業・団体名	〇〇製薬株式会社
--------	----------

5. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料について、1つの企業・団体からの原稿料が年間合計 50 万円以上。  有 /  無

企業・団体名	株式会社〇〇機器
--------	----------

6. 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費について、1つの企業・団体から支払われた総額が年間 200 万円以上。  有 /  無

企業・団体名	
--------	--

7. 所属する寄付講座に、企業・組織や団体から支払われている総額が年間 200 万円以上。  有 /  無

企業・団体名	
--------	--

私の利益相反の状況は上記の通りです。

報告日： 20\*\* 年 \*\* 月 \*\* 日

署名 (自筆) \*\*\* \*\*